

2017年 8月 浜松聖書集会のご案内

(時間：午前10時～正午)

- 8月 6日 (日) 集会 (クリエイト浜松 22号室)
司会：武井 めぐみ 感話：小池タツエ
聖書講話：ヨハネによる福音書15章 1～17節
「ぶどうの木のたとえ」 水戸 潔
- 8月 13日 (日) 集会 (アクト研修交流センター403号室)
司会：溝口 春江 感話：水戸 潔
聖書講話：イザヤ書40章 6～8節
「仕事について」 平井 国雄
- 8月 27日 (日) 集会 (アクト研修交流センター403号室)
司会：永井 徹 感話：伊藤 純子
聖書講話：イザヤ書 66章 1～2節
「主を喜ぶ」 大屋 智代

・・・ 通 信 ・・・

◇2017年夏 平和のつどい in 浜松 講演会

日 時：8月15日 (火) 14時～16時 場 所：クリエイト浜松 2階ホール

演 題：「沖縄は今！」

講 師：島田善次 (日本キリスト教会宜野湾告白伝道所牧師、普天間基地爆音訴訟原告団長)

共 催：実行委員会 (浜松市にある約18の九条の会の地域連絡会)

沖縄の心こそ

友寄 隆静

昔、非武装平和主義を空想的平和主義と非難し、ソ連が攻めてきたらどうするかと軍備を正当化し、安保条約を現実的とする人々がいた。ソ連崩壊後の今は北朝鮮や中国が攻めてきたらどうするかと辺野古の非暴力抗議行動の平和主義をあざ笑う人々がいる。

大切な疑問だが、戦争という非人間的な愚かな歴史に、どれだけ学んだかの見識が問われるように思う。50年前の学生時代、憲法と政治学の恩師・田畑忍教授は、日本は憲法で武装放棄をうたっているのだから、「日本は戦争はしません」と世界の国々に宣言すればよい。そんな国に戦争を仕掛ければその国は世界中にもの笑いになる。「永世中立宣言」の必要を強調された。

日米同盟のために、辺野古基地建設を押し付け、米艦を守る戦争の訓練をすることも平和主義とするなら、それこそ偽平和主義と呼ぶほかはない。剣を持つものは、剣で滅び、核を持つ国は、核で滅ぶ歴史の教訓を大切にしたい。

「戦争につながるものを拒否する」沖縄の心こそ崇高に値すると確信する。

『琉球新報』 2017年5月4日